

# 子宮がん検診 子宮がん検診実施状況及び精度管理指標

精度管理指標をもとに、評価した結果、総計では、いずれの精度管理指標も、許容値及び目標値を満たしていません。平成26年度報告分から、上皮内がんを「がんであった者」ではなく、「CIN3」として計上することにより、がんと診断された人数が減少したことが、一次検診対がん発見率、陽性反応適中度の低下に影響したと考えられる。

\*平成22～27年度は、国報告(地域保健・健康増進事業報告)による確定値。平成27、28年度は、県独自集計による速報値。  
(H27年度の受診者数、対象者数、受診率のみ確定値。対象者数が増加しているのは、全住民数を計上するように報告が変更になったため)  
\*平成25～28年度欄の( )内は20～69歳人数、受診率の再掲

## ○ 子宮頸がん検診

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	精度管理指標	
総計	対象者数	345,039	341,357	357,105	360,427 (217,036)	357,598 (209,956)	585,677 (396,143)	625,559 (425,495)	
	受診者数	42,261	41,361	40,474	41,334 (36,746)	47,605 (43,485)	43,815 (38,589)	41,211 (36,656)	
	受診率(前年加味) (職域を含まない)	23.2%	23.2%	21.7%	21.0% (32.2%)	23.2% (35.5%)	14.5% (19.3%)	12.7% (16.5%)	目標値50%以上 (職域も含む)
	要精検者	741	756	899	961	1,353	1,138	1,049	
	要精検率	1.8%	1.8%	2.2%	2.3%	2.8%	2.6%	2.5%	許容値:1.4%以下
	要精検受診者数	552	564	634	727	945	780	733	
	精検受診率	74.5%	74.6%	70.5%	75.7%	69.8%	68.5%	69.9%	許容値:70%以上 目標値:90%以上
	がんと診断された者*	53	55	56	56	14 (41)※	6 (34)※	13 (30)※	
	一次検診対がん発見率	0.13%	0.13%	0.14%	0.14%	0.03% (0.09%)※	0.01% (0.08%)※	0.03% (0.07%)※	許容値:0.05%以上
	精検受診者対がん発見率	9.6%	9.8%	8.83%	7.7%	1.48% (4.33%)※	0.77% (4.36%)※	1.77% (4.09%)※	
陽性反応適中度	7.2%	7.3%	6.2%	5.8%	1% (3.03%)※	0.5% (2.99%)※	1.2% (2.86%)※	許容値:4.0%以上	
個別検診	受診者数	34,145	32,442	33,173	33,445 (30,846)	40,589 (38,104)	36,100 (32,930)	33,954 (31,167)	
	受診率(前年加味) (職域を含まない)	18.1%	18.5%	17.5%	17.0% (27.4%)	19.2% (30.5%)	12.2% (16.7%)	19.2% (31.4%)	目標値50%以上 (職域も含む)
	要精検者	680	698	847	907	1,280	1,052	960	
	要精検率	2.0%	2.2%	2.6%	2.7%	3.2%	2.9%	2.8%	許容値:1.4%以下
	要精検受診者数	498	507	584	685	879	702	647	
	精検受診率	73.2%	72.6%	68.9%	75.5%	68.7%	66.7%	67.4%	許容値:70%以上 目標値:90%以上
	がんと診断された者*	47	48	52	54	13	6	12	
	一次検診対がん発見率	0.14%	0.15%	0.16%	0.16%	0.03%	0.02%	0.04%	許容値:0.05%以上
	精検受診者対がん発見率	9.4%	9.5%	8.9%	7.9%	1.5%	0.9%	1.9%	
	陽性反応適中度	6.9%	6.9%	6.1%	6.0%	1.0%	0.6%	1.3%	許容値:4.0%以上
集団検診	受診者数	8,116	8,919	7,301	7,889 (5,910)	7,016 (5,381)	7,715 (5,659)	7,257 (5,489)	
	受診率(前年加味) (職域を含まない)	4.9%	4.7%	4.2%	4.0% (5.1%)	3.9% (5.1%)	2.4% (2.6%)	4.1% (5.5%)	目標値50%以上 (職域も含む)
	要精検者	61	58	52	54	73	86	89	
	要精検率	0.8%	0.7%	0.7%	0.7%	1.0%	1.1%	1.2%	許容値:1.4%以下
	要精検受診者数	54	57	50	42	66	78	86	
	精検受診率	88.5%	98.3%	96.2%	77.8%	90.4%	90.7%	96.6%	許容値:70%以上 目標値:90%以上
	がんと診断された者*	6	7	4	2	1	0	1	
	一次検診対がん発見率	0.07%	0.08%	0.05%	0.02%	0.01%	0.00%	0.01%	許容値:0.05%以上
	精検受診者対がん発見率	11.1%	12.3%	8.0%	4.8%	1.5%	0.0%	1.2%	
	陽性反応適中度	9.8%	12.1%	7.7%	3.7%	1.4%	0.0%	1.1%	許容値:4.0%以上

\*精検票による把握  
※( )は、がんであった者と上皮内がんを含んだ人数で算出

## 【参考】 子宮体部

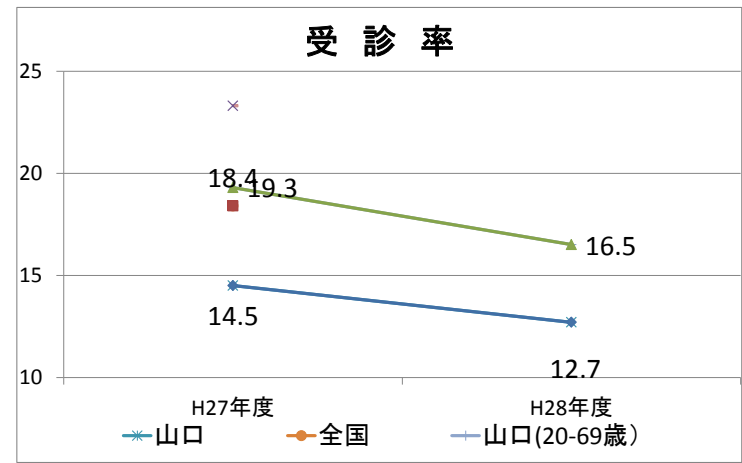
区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	精度管理指標
受診者数	5,591	5,716	7,301	4,795	4,636	5,100	4,832	
要精検者	86	113	52	52	52	51	46	
要精検率	1.5%	2.0%	0.7%	1.1%	1.1%	1.0%	1.0%	許容値:1.4%以下
要精検受診者数	63	91	50	35	29	33	33	
精検受診率	73.3%	80.5%	96.2%	67.3%	55.8%	64.7%	71.7%	許容値:70%以上 目標値:90%以上
がんと診断された者	15	17	4	12	7	9(※1)	10	
一次検診対がん発見率	0.27%	0.30%	0.05%	0.25%	0.15%	0.18%	0.21%	許容値:0.05%以上
精検受診者対がん発見率	23.8%	18.7%	8.0%	34.3%	24.1%	27.3%	30.3%	
陽性反応適中度	17.4%	15.0%	7.7%	23.1%	13.5%	17.6%	21.7%	許容値:4.0%以上

\*精検票による把握  
(※1)子宮頸がん検診(集団)の要精密検査結果、子宮体がんと判定された者1名は、がんと診断された者に含んでいない。

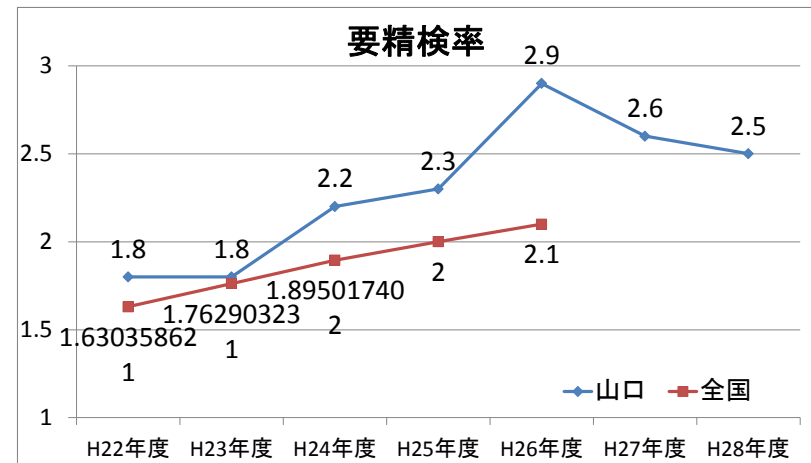
## ●精度管理指標について

- ・「許容値」とは、国が示す最低限の基準で、精度管理の優良な地域70%パーセントタイルの下限値を参考に設定。
- ・「目標値」とは、優先して改善すべき項目かつ設定上限が明らかな項目について設定
- ・国の数値は、地域保健・健康増進事業報告に基づく数値

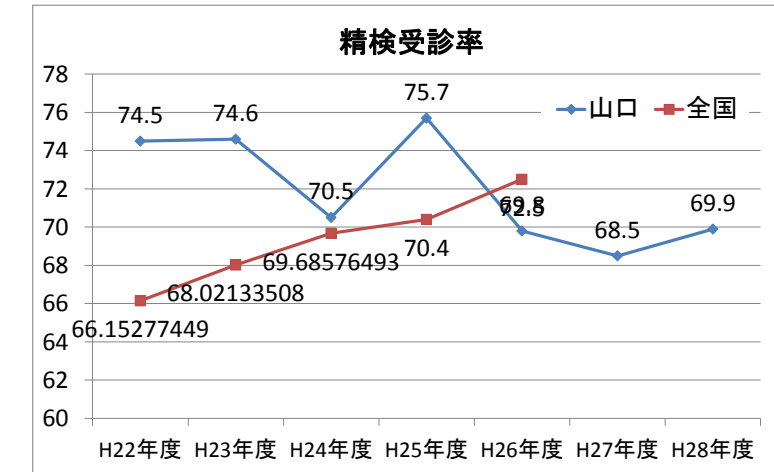
## 【子宮頸がん検診】



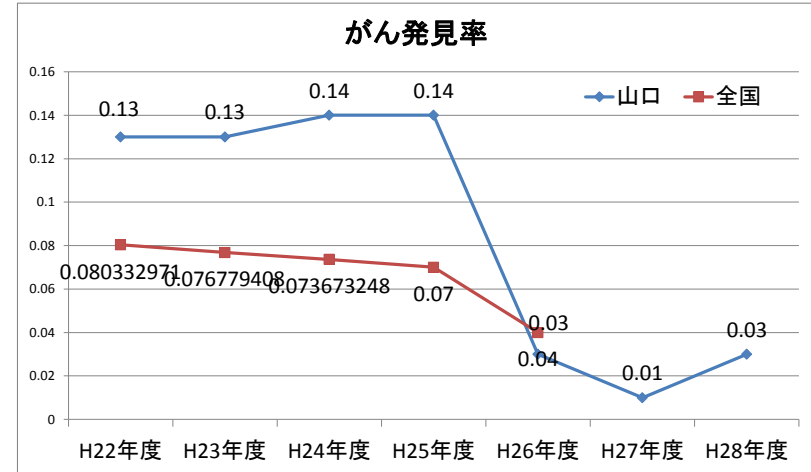
受診率(%) = 受診者数/検診対象者数  
目標値 50%以上(※職域も含めた目標値)



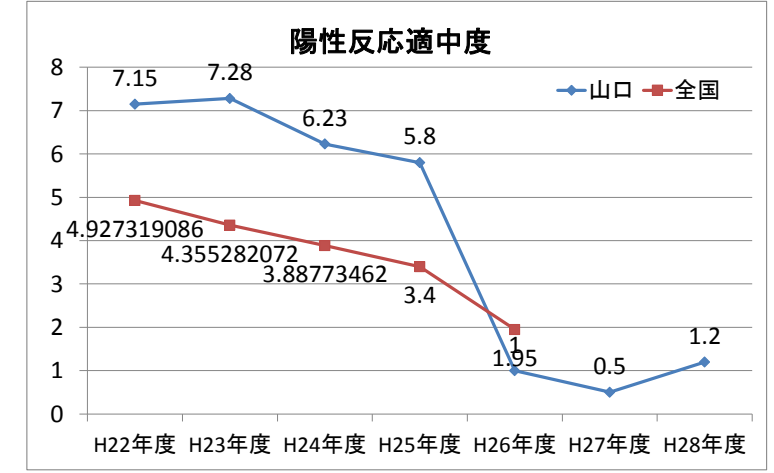
要精検率(%) = 要精検者数/受診者数  
許容値 1.4%以下



精検受診率(%) = 精検受診者数/要精検者数  
許容値 70%以上 目標値 90%以上



がん発見率 = がんであった者/受診者数  
許容値 0.05%以上



陽性反応適中度(%) = がんであった者/要精検者  
許容値 4.0%以上